

青梅市 自治会・支会 活動事例集

令和 6 年度版



編集・発行 青梅市、青梅市自治会連合会

自治会・支会活動事例集 目次

「青梅市自治会連合会第一支会だより」 第1支会	1～2
「第30回を迎えた調布大祭」 第2支会	3～4
「第三支会第3ブロック活動報告（高齢者のつながりを）」 第3ブロック自治会連合会（第3支会）	5
「令和6年度 吹上自治会活動報告」 吹上自治会（第3支会）	6
「梅郷地区総合文化祭」 第4支会	7～8
「三田地区総合文化祭」 第5支会	9
「沢井納涼の夕べ」 沢井2丁目自治会（第5支会）	10
「第6支会活動紹介」 第6支会	11～12
「夏祭りの開催」 第7支会	13～14
「青梅市第八支会 東青梅6丁目自治会 自治会活動紹介」 東青梅6丁目自治会（第8支会）	15
「第2層協議体との協業によるサロンの開催」 第8支会	16
「第9支会 新町7・8・9丁目自治会 活動報告」 新町7・8・9丁目自治会（第9支会）	17～18
「開催時期をずらして実施したファミリーゴルフ大会」 第10支会	19
「河辺南自治会活動紹介」 河辺南自治会（第10支会）	20

「藤橋・今井合同第11支会夏祭り」
第11支会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

「今井・藤橋合同スポーツイベント」
第11支会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

《参考》

東京都「地域の底力発展事業助成」・・・・・・・・・・・・23～24
今回の活動事例集の中でも、この助成を受けた事業が掲載されています。是非ご活用ください。

自治会・支会 事活動例集の発行にあたって

青梅市内には、令和6年度現在11の支会、163の自治会があり、それぞれの地域特性にあったさまざまな活動を展開しています。

魅力ある自治会・支会活動を事例集としてまとめ、活発に取り組まれている自治会活動を広く市民の皆さんにお知らせすることとしました。

各自治会の活動内容や、地域の安心・安全のための防災活動などを掲載していますので、自治会活動の参考にご活用ください。

青梅市・青梅市自治会連合会

青梅市自治会連合会第一支会だより

青梅市自治会連合会第一支会(青梅地区)
支会長 京正 等

～第一支会主たる行事報告から-1～

第一支会の自治会 2732 世帯(令和 6 年 5 月現在)の自治会活動報告を致します。
令和6年は異常気象で気温が高く屋外活動も暑さ対策が例年以上のものでした。

皆さん熱中症等に気を付けて、各自治会活動を事故もなく安全・安心に実施できました。令和6年は雨天で避難訓練が出来ませんでした。その他の事業計画は概ね計画通りに推移しております。第一支会の行事といえば、既に代名詞になっております、5月に盛大に開催されます青梅大祭になります。例年 20 数万人の来場者を迎えており、青梅の名物にもなっております。



(令和 6 年)

大きな怪我もなく、青梅大祭参加者の皆さん
とてもお祭りを楽しんで過ごされておりました。

青梅大祭の終了後は中学生、高校生の
ボランティア参加の方々が歩道や駐車場等
のごみの清掃片付け作業をしてくださいました。各町の

山車競合いは見ごたえのあるもので、囃子連の笛・太鼓・鐘のお囃子とじゃらん棒の
鐘の音、木頭の拍子木の響き渡る木の音は青梅大祭を否応にも盛り上げます。



(令和 5 年)

～第一支会主たる行事報告から-2～

晴れ渡る秋の空のもと、恒例の青梅地区市民運動会が今年も盛大に開催されました。各種競技に就学前児童参加から自治会長会参加の12町内対抗リレーまで、幅広い年齢の方々が運動会を楽しみました。例年、競技中の怪我がありますが、今年も例外なく怪我をする人がいました。競技に入る前の準備体操やストレッチ体操を十分にしてお楽しみ市民運動会を行う事が出来ました。お昼休みを挟んで午後も競技を行いました。競技の最後はお楽しみ抽選会があり最後まで盛り上がりました。

自治会新規加入や高齢化に伴う自治会員減少化の波は加速しています。それぞれの地域自治会加入による、住民の皆さんの連帯協働を強めることで、安心安全に過ごせる町づくりにしませんか。自治会が生活の基盤であることの意識を高めることが大事であります。



(令和6年)



(令和6年)

第一支会の事業計画には、各種競技大会、防災対策委員会、青少年対策委員会、総合防災訓練、多摩川清掃大会、防犯対策委員会、自主防災組織連絡会、自治会長会他連絡協議会があり、日々各町自治会活動を連帯協働で進めております。

第30回を迎えた調布大祭

第二支会 支会長 宇津木順一

令和6年の調布大祭は、4月14日、良い天気恵まれ、満開の桜の下、そして山々の木々が芽吹き生命の躍動感あふれる春爛漫のとき、千ヶ瀬バイパスいっばいに地域の多くの皆さんが集い、盛大に開催することができました。調布大祭は、調布地区の春の祭りの一大イベントとして、しっかりと地域に根付き親しまれています。

○令和6年、第30回を迎えることができました

調布大祭は、第1回が、平成7年4月16日、下奥多摩橋通りを会場にして開催されました。調布地区の神社の春祭りが、毎年、同じ日に行われていましたので、この機会を生かし各神社の神輿や山車が一道（堂）に会して、調布地区が一つになって全町で賑やかに盛大に祝おうということからスタートしました。平成30年に会場を青梅街道千ヶ瀬バイパスに移し、広い会場で一層賑やかな大祭となりました。令和2年、3年、4年はコロナ禍のため開催できませんでしたが、令和5年から再開し、令和6年は第30回の大祭になりました。多くの先達の努力、尽力によって引き継がれ、発展し、調布地区の皆さまの理解と協力のもとこの地にしっかりと根付き、第30回を迎えています。

○令和6年、調布地区6町の神社の神輿、山車が勢ぞろいし、名実ともに調布大祭となりました

調布地区は旧調布村の駒木町、上長淵、下長淵、友田町、千ヶ瀬町、河辺町（一部）の六つの町の地域です。大祭会場までやや距離があり、大祭会場への参加が難しい町もありましたが、各町内の渡御、巡行についても工夫、努力があり、今回、初めて6町六つの神社の神輿、山車がバイパスに勢ぞろいしました。本年、まさに名実ともに調布大祭となり盛大に大祭を祝うことができました。

○調布地区の力を結集して祭りを盛り上げています

調布大祭開催にあたって、実行委員会を設けて企画運営を行っています。実行委員会は、調布神社総代会、調布八雲会、市自治会連合会第二支会・第十支会、交通安全協会第二支部・第十四支部などの皆さんで組織し、消防団第二分団の皆さんにも応援いただいて、調布地区の各方面の力を結集して運営し、大祭を盛り上げています。

なお、第二支会では自治会への加入促進の一環として、本年度、自治会入会勧誘用のウェットティッシュを用意し、支会、各連合自治会の行事の際に配布して、加入促進に努めています。



第三支会第3ブロック活動報告（高齢者のつながりを）

第3支会副支会長 國生 隆利

第三支会は令和5年度まで第2ブロック（吹上、野上第1、野上第2、野上第3、大門第2、大門第5、塩船の自治会）と第3ブロック（谷野、木野下、今寺西、今寺榎、今寺第四、今寺第5）に分かれそれぞれの活動を行ってきました。しかしながら令和6年は第3ブロックにおいて、矢野自治会、今寺第5自治会が第三支会から脱会することになりました。これらは多くの自治会が抱えている「自治会員数の減少・役員のなり手がいない」ことの課題につながっています。

このため、令和5年度までは第2ブロック、第3ブロック別々で実施していた防災訓練やスポーツフェスティバルの行事を令和6年度から合同で第三支会の行事として実施することになりました。

また、これまでの活動の見直しといった観点から新たに高齢者の方々の集いの場や憩いの場所作りとして、「地域サロン」の取り組みをしました。具体的には今寺第4・5自治会館では毎月第1・第3月曜日に午前9時から午後3時まで、会館使用料とシルバー人材センターからの職員による会館の管理について青梅市高齢者支援課から補助を受け実施しています。このほか、今寺公会堂では今寺榎自治会による健康マージャンを毎月第1・第3月曜日に実施しています。

【今寺第4・5自治会館での地域サロンの実施内容】

実施日	実施内容	参加者	備考
5月20日	寄席	22人	社会福祉協議会
6月3日	中村一座（腹話術）	18人	社会福祉協議会
6月17日	マジックショー	19人	マジックグループ青梅
8月5日	認知症予防	18人	多摩リハ講師
9月2日	フルート演奏	27人	包括支援センターすえひろ
10月21日	音楽療法	19人	社会福祉協議会
11月18日	介護予防体操ウォーキング	19人	包括支援センターすえひろ
12月2日	音楽を聴く会	26人	
1月20日	聞こえ方教室	開催予定	

今寺公会堂での健康マージャン



今寺4・5自治会館での地域サロン



令和6年度 吹上自治会活動報告

吹上自治会（全世帯約500世帯、自治会加入世帯150世帯）1年間の活動としては元旦祭、初午祭、グランド草取り、河川清掃、毎月行う吹上稲荷清掃と資源回収と毎年8月開催します盆踊り大会があります。

今、どこの自治会も加入世帯の減少、子供会の減少。吹上地区も同様の状態となっており今年度は、今までは自治会世帯にしか案内していなかった盆踊り大会と資源回収を全世帯に声掛けをして同じ吹上に住んでいる住民であり自治会加入、未加入の壁をとりオール吹上として資源回収にも出していただけるよう協力をお願いしたところ多くの世帯の協力を得て回収金額も増やすことができました。それならば盆踊りもオール吹上と題して一緒に地域を盛り上げようとオール吹上「夏祭り盆踊り大会」を開催しました。

写真でも分かるように、地域の絆太鼓で雰囲気盛り上げ太鼓の音で吹上だけでなく隣地区からの来場もあり、子供向けに射的あり、スーパーボール掬いあり、バルーンアートあり、フェイスアートあり、地ビールあり、キッチンカーあり、ケーブルテレビ放映あり、新聞社の取材あり、社協よりおーちゃんも参加、恐竜たちも3体参加しました。今までの2倍～3倍の来場者で吹上は盛り上がりました。

吹上自治会長 増田太一



梅郷地区総合文化祭

第4支会

第4支会での秋の大きなイベントとして、10月の市民運動会と11月の総合文化祭があります。どちらもコロナ禍で一時期中止してきましたが、令和4年からコロナ対策を講じながら再開し今年で3年目となります。

文化祭の実施にあたっては、より多くの方に来場いただき展示作品を鑑賞してもらおうとともに、楽しんでもらうことを念頭においています。



今年は、各種団体や小中学生の作品の展示のほか、支会内の保育園、幼稚園の子どもたちの作品展示を行いました。

また、農産物の品評会・農産物の販売に加えて、模擬店として自治会長の皆さんにご協力いただき、来場者へ綿あめとポップコーン、さらに苗木（ブルーベリー、山吹、どうだんつつじ、こでまり）の無料配布を行いました。



当日は、朝から雨交じりの天候で開催が危惧されましたが、午前10時の開場のころには雨も上がり、子ども連れの方からご高齢の方まで延べ1,000人以上の多くの方がお越しになり、各種団体の力作を鑑賞されました。特に、綿あめ・ポップコーンは大人気でした。



来場された方からは、「いろいろな作品を見られて良かった」、「楽しかった」などの感想をいただきました。

文化祭は、自治会をはじめ青梅交通安全協会第4支部、西東京農業協同組合など多くの方々にご支援いただいで開催しています。これからも、地域の活性化と地域コミュニケーションの向上を図るため、より魅力のある楽しい文化祭を目指していきます。



三田地区総合文化祭

青梅市自治会連合会 第5支会 (676世帯)

支会長 平岡 孝

第5支会では、毎年秋季に「三田地区総合文化祭」を開催しております。日頃、市民センター施設を利用している各団体の、作品展示および舞台発表の場として、大勢の方々にご来場いただいております。

今年度初の試みとして、障害者団体によるシフォンケーキの販売ブースと、獅子舞の披露が行われました。シフォンケーキは早い時間帯には売り切れとなり、獅子舞の会場も興味深く観覧される来場者が多く集まりました。

文化祭会場の市民センター体育館は、今後工事が行われ、来年にはスロープができる予定です。たくさんの来場者を期待したいところです。



沢井納涼の夕べ

第5支会 沢井2丁目自治会（85世帯）

自治会長 根岸 薫

沢井2丁目自治会では、沢井3丁目自治会と合同で、新型コロナウイルス感染症が発生するまでは、沢井市民センター駐車場にて、「沢井納涼盆踊り」を行っていましたが、しかし、高齢化に伴い、踊り手の減少や準備等が困難となり、やむなく今までの伝統に終止符を打つこととなりました。



その代わりとして、沢井3丁目自治会と合同で、令和5年から「納涼の夕べ」と衣替えをして、沢井2丁目自治会館で、行うこととなりました。

令和6年は8月17日（土）に開催しました。屋内では、カラオケ大会や踊り、屋外では焼き鳥、焼きそば、生ビールなどの模擬店を開き、60人ほどの住民が集まって、住民相互の懇親を深めるとともに、夏のひと時を満喫することができました。今後とも夏の行事として行って参りたいと思います。



第6支会活動紹介

第6支会では、10月13日（日）に小曾木スポレクフェスタ2024を開催しました。3年前から運動会に代わる行事を続け、今回で3回目。校庭ではグラウンドゴルフ、モルック、スナッグゴルフ、フワフワ、七小有志による七小ソーラン。体育館では体力測定、ディスクゲッター、輪投げ、ボッチャを実施しました。また「おそきの学校と地域を考える会」、「七小PTA」等の応援をいただき、綿アメやポップコーンの無料配布も実施。最後に豪華賞品の当たる抽選会で大いに盛り上がり、子どもから高齢者の方まで約320名の参加で賑わいました。



開会式（グラウンドゴルフ開始前）



体育館での輪投げ



六中ゴルフ部の協力で、スナッグゴルフ体験



ボッチャの体験



体力測定



ディスクゲッターに挑戦



フワフワの体験コーナー



モルックに挑戦

夏祭りの開催

第7支会 成木1丁目自治会 105 世帯

成木1丁目自治会では、例年8月14日のお盆に軍荼利明王(ぐんだりみょうおう)のお祭りを開催しております。

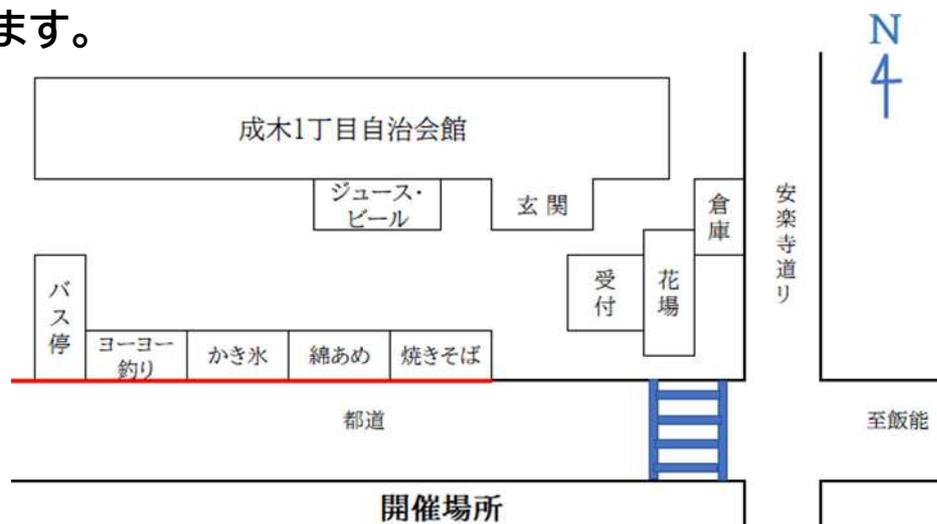
今までは境内において盆踊りを行なっておりましたが、コロナの影響により3年程中止していました。

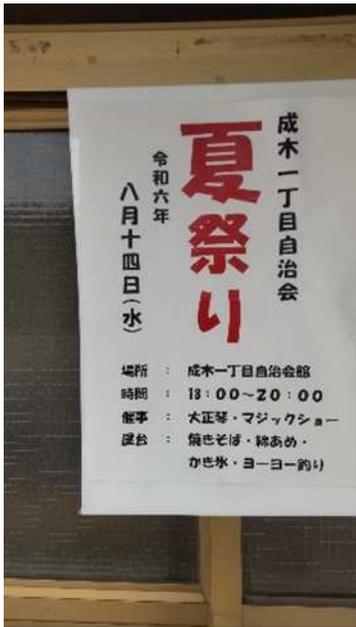
そこで、今年は4年ぶりに自治会館を利用した「夏祭り」を実施する事になりました。

自治会の役員の方々はもとより、駐在所・地域の多くの皆様方の御協力をいただき盛大に開催する事が出来ました。

当日は、模擬店で、わた菓子・焼きそば・かき氷・ヨーヨー釣り、会館内において大正琴の演奏やマジックショーが披露され、夏の一夜を楽しく過ごす事ができ、地域のコミュニケーションの場となったと考えております。

今後の催しについては、その年の状況をふまえて考えていきたいと思っております。





模擬店に集まる人達



ヨーヨー釣り



大正琴演奏



マジックショー



マジックショー

青梅市第八支会 東青梅6丁目自治会 自治会活動紹介

ここでは第八支会共通行事と異なり東青梅六丁目自治会として独自に行っている年間行事を紹介します。

1. 町内スポーツ大会 令和6年5月19日に実施

城前公園グラウンドを使用して、グラウンドゴルフ・ティーボール・ビーチボール・的当て・モルックを実施。

小学生から高齢者？多くの会員が参加。大会後は自治会館にて懇親会を行い組合員との親交を深めました。



2. 夏休みラジオ体操 令和6年8月26日～30日の間で実施

夏休みの終わりに生活リズムを取り戻す事を目的に光明寺駐車場にて朝7時からラジオ体操を行いました。

ラジオ体操終了後にはお楽しみタイムも・



3. 町内バドミントン教室 令和6年5月から10月にかけて6回実施

ビーチボール部の練習日に第四小学校

体育館の空いているコートを使用して

バドミントン教室を実施しました。

中学生の参加もあり、ゲームができるまで

楽しむことができました。



4. 秋の歩け歩けハイキング 令和6年11月24日に実施

コロナ禍以前は、ハイキングの行き先で自炊・バーベキュー等を行い一日を掛けてのハイキングを行っていましたが、コロナ禍後は自治会館スタート・ゴールの3時間で6km～8kmコースを設定し、午前中にハイキングを行いゴール後自治会館にて豚汁と軽食で懇親会を行いました。

本年は、勝沼城跡・塩船観音・今寺天王塚水田等富士山を望めるスポットを中心に約30人が参加しました。



「第2層協議体との協業によるサロンの開催」

医療法人財団 利定会 青梅市地域包括支援センターすみえ

生活支援コーディネーター 西田芳子

青梅市地域包括支援センターすみえが担当している第1地区（青梅地区・東青梅地区）には、「青梅地区の支え合い活動を考える会」と「東青梅地区 今！みらい・ささえ愛」という2つの第2層協議体があり、自治会員の方が中心になって、「年を重ねても住み慣れた地域で暮らし続けていける、支え合いの地域づくり」について毎月話し合いを重ねています。その中で、令和2年より新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため地域の様々な活動が中止や休止を余儀なくされるという期間がしばらく続きました。現在は、各地域で様々な活動が活発に再開されている様子が定例会で報告されるようになった一方で、自粛生活を続ける中で孤独や孤立などにより「体力・気力」が低下し活動に参加できなくなっている高齢者の状況も確認されました。

高齢者が元気に暮らしていくためには、社会活動に参加し人との交流を持つことが大切、そのためには多くの居場所や様々な活動の種類が必要という意見が交わされるようになりました。第2層協議体立ち上げ当初から自治会・支会との連携を進める過程で、各地域の自治会館の活用も検討されました。活動の種類については、自治会や高齢者クラブなどすでに地域ある活動の中で、すでに新しい取り組みを始めた地域や活動内容の見直しや新しい取り組みを検討している様子が報告されています。

新たな居場所づくりでは、サロンの立ち上げや活動支援を目的とした「地域サロンづくりの会」が令和4年4月に立ち上がり青梅市社会福祉協議会・包括支援センターと連携しながら活動を進め、東青梅1丁目、2丁目、6丁目、師岡3丁目、西分町、福祉センター「うた王会」のサロン、令和6年12月には、第四小学校学び舎サロン「だいし」が立ち上がり活動を続けています。

また、この会以外にも東青梅3丁目・東青梅4丁目・東青梅5丁目・根ヶ布2丁目に住民の方の自主活動によるサロンが立ち上がっており、今後も継続した活動を続けてまいります。



東青梅1丁目サロン「ひとりの手」



東六サロン



師3サロンケセラセラ

第9支会 新町7・8・9丁目自治会 活動報告

会長 宮下 昇 世帯数 350世帯

自治会に加入するメリットは？

安心して住みやすい街づくりを一緒に構築していくこと！

第9支会の大きなイベントは例年年間を通して下記の通りで、会員との交流及び地域振興を図って参りました。

- 5月 御嶽神社例大祭
- 7月 納涼盆踊り
- 9月 防災訓練
- 10月 スポーツフェスティバル
- 11月 市民文化祭

しかしながら年々減り続ける会員は大きな問題となっております。

新町7・8・9丁目自治会では、若い世代家族の自治会入会促進と高齢者世帯の退会防止を働きかけております。そこで子供主体で地域社会を盛り上げる「新田山まつり」を新企画致しました。会員主体のフリーマーケット、キッチンカー、自治会模擬店、ステージ演技等大変な盛り上がりで参加者も2,000人を超え、新規会員も徐々に増えてきました。



協賛、協力を頂いた方々には本当に有難うございました。

また、新町7・8・9丁目自治会の敷地内には便利な自治会館と憩いの場の新田山公園と平松緑地があります。

こういう施設を使って、会員同士が主体的に各種同好会を運営しており健康増進、交流促進を積極的に行っておりますので興味のある方は仲間になってください。

<各種同好会>

名 称	日 程	場 所
1. 蕎麦打ち同好会	月1回 第二木曜日	自治会館
2. ラジオ体操	毎朝6:30	新田山公園
3. フラダンス愛好会	毎週木曜日	自治会館
4. 十文字自彊術向日葵	毎週火曜日	自治会館
5. 十文字自彊術やまぼうし	毎週水曜日	自治会館
6. セラピーヨーガ プラーナ	毎週月曜日	自治会館
7. PPK WALK	月1回 第三金曜日	自治会館
8. 第八ゴルフ会	1回/3カ月	近郊
9. 地域サロン	月2回 第一、三木曜日	自治会館
10. 民謡クラブ	月2回 第二、四土曜日	自治会館
11. うたごえ縁側	月1回 日曜日	自治会館
12. グランドゴルフ	月2回 第二、四土曜日	新田山公園
13. ウォーキング教室	月1回 第三土曜日	新田山公園
14. 太極拳流水の会	毎週土曜日	自治会館
15. セラバンド体操	毎週月曜日	自治会館



日本舞踊 例大祭、盆踊り



ラジオ体操 毎日朝6:30



新町7・8・9丁目自治会館



十文字自彊術やまぼうし 毎週水曜日



フラダンス愛好会 毎週水曜日 (市民文化祭にて)



第八ゴルフ 1回/3カ月



十文字自彊術向日葵 毎週火曜日



新田山公園



セラバンド体操 毎週月曜日



うたごえ縁側 毎月1回 日曜日



ウォーキング教室 毎月1回 第三土曜日



PPKウォーキング 毎月1回 第三金曜日



サロン風景 健康麻雀ソング 毎月2回 第一第三木曜日



グランドゴルフ 毎月2回 第二第四土曜日



セラピーヨガブリーナ 毎週月曜日



サロン風景 ダーツ講習 毎月2回第一第三木曜日



蕎麦打ち同好会 毎月1回 第二木曜日

開催時期をずらして実施したファミリーゴルフ大会

青梅市自治会連合会第10支会

支会長 瀬崎 正吾

令和6年度のファミリーゴルフ大会は、6月22日（土）に開催しました。

以前は8月中旬に開催してきましたが、ここ数年はコロナ渦や雨天による中止、さらには熱中症警戒アラート発令に伴う中止が相次いでおり、また暑い中での準備に携わる体育委員の安全を配慮した結果、開催時期をずらしてみてもいいということで、6月に開催を予定してみました。

梅雨の時期ではありましたが、開催当日は雨の心配をすることなく、体育委員による準備も順調に行われ、午後5時30分から開会式を行い、スポーツ推進委員によるルール説明、始球式などを経た後、午後6時からゲーム開始となりました。

久しぶりのファミリーゴルフ大会とあって、参加者も真剣にプレーすると同時に親睦も深め合い、第10支会の目的として掲げている「自治会相互の親睦」を充分達成できたのではないかと思います。

今回紹介したファミリーゴルフ大会は、ここ数年様々な事情により中止を余儀なくされてきましたが、開催時期をずらすというアイデアにより久しぶりに実施することができました。

この経験を踏まえ、今後も事業を絶やすことなく継続を図っていきたいと考えています。



始球式



体育委員長開会あいさつ



さあ、入るかな～



表彰式

河辺南自治会活動紹介

第10支会 河辺町一丁目自治会会長 小澤 信一

○久しぶりに檣を建て、実施した「納涼祭」

7月27日土曜日に実施しました。

4月に1回目の打合せを実施。共通した思いは檣を建てて実施しようということであった。2019年以降、コロナ感染症の影響で実施していなかった夏の行事。昨年は納涼祭という名目で復活した。但し、シンボルである檣はコロナ明けということで一部内容を変更したこともあり建てることができなかった。今年は建てたい、いや、建てようという強い思いがみんなにあった。実施1週間前の7月20日について檣を建てた。約2時間、組み合わせ等を各自が思い出しながら完成させた。とても暑い日だった。!!



この檣、舞台までが高いため、納涼祭終了後は安全も考え、約40cmほど柱を切り、低くすることになった。

この形でのお披露目は最後となる。

○納涼祭当日、多くの皆さんが来場され、とても賑わった。

特に19時過ぎより来場者が増え、席を増設した。

催しは、檣を囲んでの踊り、焼きそば、ポップコーン、かき氷の模擬店。大人にはうちわ、子どもには玩具の光るうちわを参加賞として配った。尚、開催に当たっては東京都の地域底力発展事業助成金を申請し、利用した。



夜間に行った踊りの練習にも熱が入る。

最初は先生（踊りの会の皆さん）の踊りを見ながら悪戦苦闘。次第にうまくはないが踊れるようになった。



藤橋・今井合同第11支会夏祭り

第11支会 支会長 栃谷 博

第11支会では、従来、藤橋と今井の各連合会の事業として行ってきた盆踊り大会について、昨年度から第11支会の事業とし「合同夏祭り」として、東京都の「地域の底力発展事業助成」を活用して開催しており、今年度も、藤橋2丁目運動広場において、7月20日（土）に開催しました。開催にあたっては、支会役員を中心に、地域の多くの関係団体のご協力をいただき、計画から準備、実施、後片付けに至るまで、地域が一丸となって円滑に進めることが出来ました。

今回、大変暑い中ではありましたが、お子様から年配の方まで老若男女問わず、約500人にご参加いただく中で、市立第三中学校の吹奏楽部の皆様のご協力により、オープニングで演奏していただき、開会を華やかに盛り上げることができました。会場では、昨年同様のかき氷やポップコーン、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくいに加え、焼き鳥、フルーツポンチなどの模擬店が並び、さらにアイスクリーム・牛乳、団子、焼きそば・フランクフルトのキッチンカーにも出店していただき、多くの来場者が利用され、楽しまれていました。

しかし、当日は、想定外の暑さであったため、やむなくステージショーは一部の演目を除き中止とし、開催時間も短縮せざるをえないなど、残念なところもありましたが、それなりに盛会に終えることができ、地域の皆さんが顔と顔を合わせて集い、ふれあうことが出来る良い機会とすることが出来たと思います。



今井・藤橋合同スポーツイベント

第11支会 支会長 栃谷 博

第11支会では、従来、藤橋自治会連合会と今井自治会連合会が、それぞれの自治会連合会で運動会を開催していましたが、昨年度より第11支会の事業とし、「合同スポーツイベント」として実施してきており、今年度も、西東京農業協同組合の協賛をいただき10月20日（日）に、青梅市立藤橋小学校を会場として実施しました。

このスポーツイベントは、従来の運動会のように、自治会の対抗戦ではなく、参加者が自由に種目を選び、楽しみながら体を動かして、体力増進や地域コミュニティーに繋げることを目的に行っています。

運営は、支会役員である自治会長を中心に、各自治会役員や地区の関係団体の方々にご協力をいただいております、昨年に引き続き、青梅市立新町中学校と第三中学校から12名の生徒にも、ボランティアとしてお手伝いをさせていただきました。

午前9時から、体育館において、インストラクターの指導により健康体操を行った後、それぞれの参加者が希望の種目を行いました。

種目は、体育館では、輪投げ・ボッチャ・ストラックアウトを行い、校庭では、ファミリーゴルフとパン釣りに加え、新たに、ペタンクも行いました。そして最後に、唯一の対抗戦として、藤橋地区チームと今井地区チームに分かれ玉入れを行いました。

当日は、役員を含め約220人の参加をいただき、風は少し強かったですが、快晴に恵まれ半日のイベントでしたが、参加者の皆さんは、いろいろな種目を体験され、楽しみながら体を動かされました。



《参考》

今回の活動事例集の中でも、この助成を受けた事業が掲載されています。
是非ご活用ください。

令和7年度 町会・自治会の地域活動を応援します！

東京都地域の底力 発展事業助成

例えば、

住民の交流につながるお祭りや防災訓練などに活用いただけます。



助成上限額

20万円

※単一町会の場合
(詳しくは内側をご覧ください。)

助成率 1/2、10/10

(初めて申請される場合10/10になるなど、条件により異なります。)

申請期間は年4回

第1回 2月21日～3月 5日

第2回 4月16日～4月30日

第3回 7月16日～7月30日

第4回 9月16日～9月30日

※1団体当たり年度内に1回のみ申請ができます。

※ 対象団体は、区市町村において登録・把握されている町会・自治会です。
(自治会として活動をしていても対象とならないケースがあります。)

東京都生活文化スポーツ局

助成の対象とならない事業

- ・ 物品購入や施設整備を目的とした事業（例：町会会館の修繕）
- ・ 娯楽や式典を主な目的とする事業（例：慰安旅行、花火大会）
- ・ 神事や仏事の実施を目的とする事業（例：宗教的な祭礼）
- ・ 参加が一部住民に限られる事業（例：町会の役員のみが参加する催し）
- ・ 東京都外で実施する事業 ・ 専門業者に全面的に委託する事業 など

よくある質問

Q 申請に必要なものは何ですか？

A 申請書、事業計画書、収支予算書のほか、団体の会則・規約、役員名簿、前年度の決算・事業報告書が必要です。

Q 助成金はいつもらえますか？

A 事業終了後、実績報告書類を都に提出していただいた後、約2ヶ月後に町会・自治会の口座に振り込みます。

Q 交付決定前に実施するイベントは対象になりますか？

A 事業の主たる部分の実施時期が交付決定時期よりも前に終了する事業は対象になりません。

Q 複数の町会や、他団体と連携をする際の注意事項は何ですか？

A イベント当日のみの参加や単なる手伝いにならないように、企画段階から事業終了まで連携して取組を進めることが必要となります。

Q 事業実施に当たり注意が必要なことは何ですか？

A 実績報告に必要なため、宛名やただし書きが正しく記載されている等の要件を満たした領収書を受領してください。
また、助成金で購入した物品等を事業で活用した写真が必要となるので、撮影を忘れずに行ってください。

地域の底力発展事業助成 電話相談窓口 03-5388-3166

東京都生活文化スポーツ局 都民生活部 地域活動推進課 地域活動支援担当

住所 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

FAX 03-5388-1331

メール S1121202@section.metro.tokyo.jp





青梅市自治会・支会活動事例集
(令和6年度版)

令和7年3月発行

編集・発行：青梅市・青梅市自治会連合会

問合せ：青梅市市民安全部市民活動推進課

〒198-8701 青梅市東青梅 1-11-1

TEL 0428-22-1111 (内線 2322)

青梅市 HP <https://www.city.ome.tokyo.jp>

メールアドレス：div0940@city.ome.lg.jp

青梅市自治会連合会 HP <https://www.ome-rengou.jp>